

Remo によるポスター発表・聴講の説明

(テスト環境日の案内も含みます)

(2021.9.10 版) **ver.4** 随時更新します

～ 発表者・参加者（聴講者）の方々へ～

【参加方法】

分析化学会第 70 年会の Web 会場 (<https://conference.jsac.jp/70nenkai/>) には、年会トップページに設置した「オンライン会場入り口」よりご参加いただけます。

【分析化学会第 70 年会トップページ】 <https://conference.jsac.jp/70nenkai/>

Web 会場へのアクセスには、日本分析化学会ヘルプデスクから案内される、要旨ダウンロードに必要な ID「RGXXXX」とパスワードとして「登録に使用したメールアドレス」が必要です。なお、参加登録を行っていない方にはヘルプデスクからの案内がありませんので、事前の参加登録が必要になります（9 月 21 日(火)14 時が参加登録締め切りです）。お早目の登録をお願いします。

「年会発表会場」には、

- A～I 会場、N 会場：口頭発表会場（Webex による参加）
- P（フロア 1～3）会場：一般ポスター発表 3 会場（Remo による参加）
- Y（フロア 1～4）会場：若手ポスター発表 4 会場（Remo による参加）
- S 会場：産業界 R&D 紹介ポスター発表 1 会場（Remo による参加）

へのリンクが存在します（Remo の利用方法は、後述の説明書をご参照ください）。

ご自宅、大学など、からのアクセスになります。カメラ・マイク付きのパソコンでご参加ください。スマートフォン・タブレットでの聴講については動作保証できません。**発表者は絶対にパソコンでの発表**を行ってください。

ブラウザとしては Safari/Firefox でも利用は可能ですが、**発表者は特に Chrome をご利用ください**（画面共有などの利便性が最も良いため）。

画面共有を円滑に利用するために

- Mac ではシステム環境設定＞セキュリティとプライバシー＞画面収録で Chrome の横にチェックを入れて PC の再起動が必要です。
- Win ではフルウィンドウで Chrome（Remo 画面）を開いている場合に画面共有がうまくいかない場合があるようです。

自分の PC で **Remo を利用可能かどうかは、テスト環境日（本説明書の最後を参照）**にご確認下さい。なお、有線接続あるいは高速な Wi-Fi 接続が必要です。パソコンから流れる音を拾って時間差で流れることがあるので、イヤフォンを着用するようにしてください。Remo は英語のシステムのため、翻訳機能がオンだと動作に影響しますので、オフにしてください。

【利用ツール（Remo）に関する説明】

- ・ Remo（リモ） <https://jp.remoco> （図1）にアクセスします。
- ・ 図1 右上のログインから入りますが、事前にアカウントの作成、もしくは Google アカウントが必要です。
- ・ アカウント作成時の名前（登録名）は「名前：所属」（例：分析太郎：分析大）としてください
（Googleアカウントでログインした場合、登録名が上記の形式ではなくなりますので後述図4～6の要領で必ず修正してください）。



図1 Remo トップページ画面

- ・ 右上の[ログイン]をクリックすると図2の画面になるのでお持ちの Remo アカウント（または、ここで新規アカウント作成して）または Google アカウントでログインします。



図2 ログイン・ユーザー登録（左：Remo アカウント、右：Google アカウント）

- ・図2で「Google アカウントでログイン」を選択した場合は図3の小ウィンドウが立ち上がりま
すのでログインするアカウントを選択（クリックします）してログインします。



- ・次いで、ログインした画面の右上のアイコンをクリックして登録者名を変更します。



- ・登録名の変更（続き）



- ・保存内容の変更をクリックすれば登録名の修正完了です。



【発表方法の概略】

- ・発表会場（フロア）は図7に示すような、8人掛けのテーブルが1フロアに8～14テーブル並ぶパーティー会場のようなレイアウトです。自分がいるテーブル内の参加者とだけコミュニケーションをとることができます。
- ・各テーブルでポスター1件の発表を行いますので、各テーブル最大7名が発表を聞くことができます（1名は発表者）。
- ・各フロアに発表番号が記載された8～14テーブルが設置されています。発表当日は、若手ポスター：3～4フロア分、一般ポスター：3フロア分を用意します。フロア間の移動は図7cのフロアで行います。テーブル間の移動は、テーブルをダブルクリックしてください。
- ・なお、フロア5とフロア6の各15テーブルは基本的に全てフリーテーブルとして開放しています。研究に関する相談など自由にご利用ください。また、当日はフロア1の右下にスタッフヘルプテーブルを設置し、会場責任者・会場係に常駐してもらいますので、ご不明な点等ございましたらこちらにお問い合わせください。



図7 フロア（ポスター発表会場）のレイアウト

【発表者の方へ】

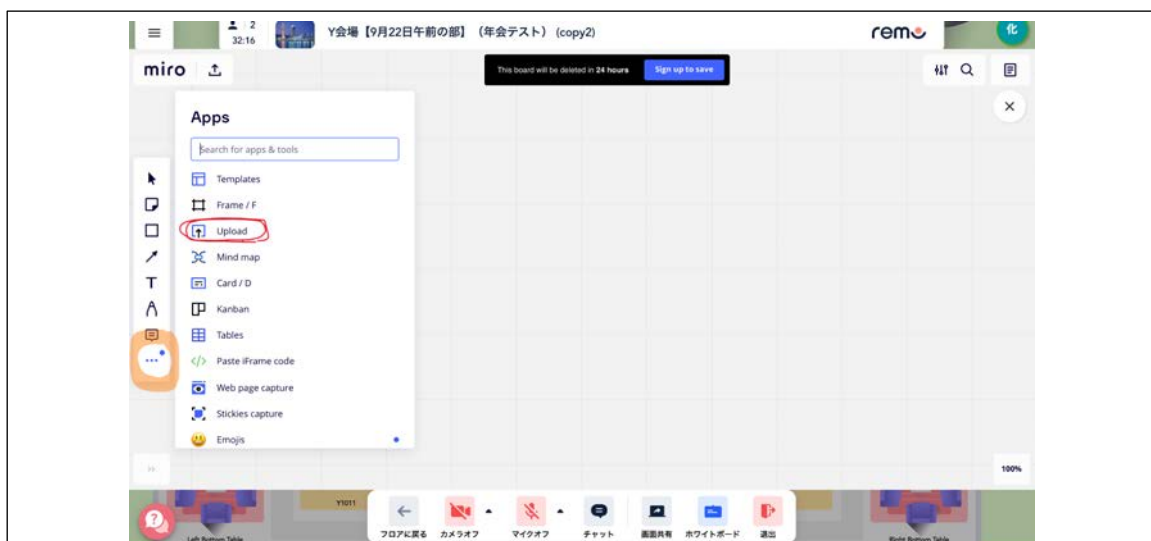
- ・当日はポスター発表**1時間前**に会場入場が可能となります。（注：討論会では2時間前でしたが1時間前になっています）
- ・入場したらポスター番号が記載されているテーブルに着き、下記の手順で「ホワイトボード」にポスターを張り付けてください。「ホワイトボード」のポスターは「参加者」が発表時間内に自由にポスターを見るために利用します。**特に、ポスター賞審査の対象となる若手ポスター発表者については、審査の都合上できるだけ早い時間にポスターを貼り付けてください。**

●ポスターのホワイトボードへの貼り付け方

- ・図7bのツールバーの「ホワイトボード」をクリックしてください。「ホワイトボード」図8が立ち上がります。



- ・図8左端の「…」ボタンをクリックすると Apps タグが開くので「Upload」をクリックします。



- ・「Upload」をクリックすると図 10 のタグが出るので「My device」をクリックし、ご自身の PC に保存されているアップロード用のポスターファイルを選びます。
- ・なお、ここに掲載するポスターファイルは jpeg 形式を推奨します（ppt や pdf では図が展開されません）。参加者が自身で自由に拡大表示を行うことを考慮の上（画像解像度を考慮して）、ホワイトボード貼り付け用のポスターの作成をお願いします。



図 10 ホワイトボードへのポスターアップロード②

- ・ホワイトボードにポスターを貼り付けた例は図 11 の通りです。なお、ホワイトボードから会場に戻るには図に示した場所をクリックしてください。



図 11 ホワイトボードへのポスターアップロード例

●画面共有での発表の仕方

- ・発表者は、**発表時間の10分前**には発表用のテーブルに着いてください。また、**発表者は常にカメラとマイクをON**にしておいてください。
- ・発表に際して、**発表者は画面共有**を利用します（図12～16）。あらかじめプレゼン用のファイル（ここではパワーポイントファイル）を開いておきます。

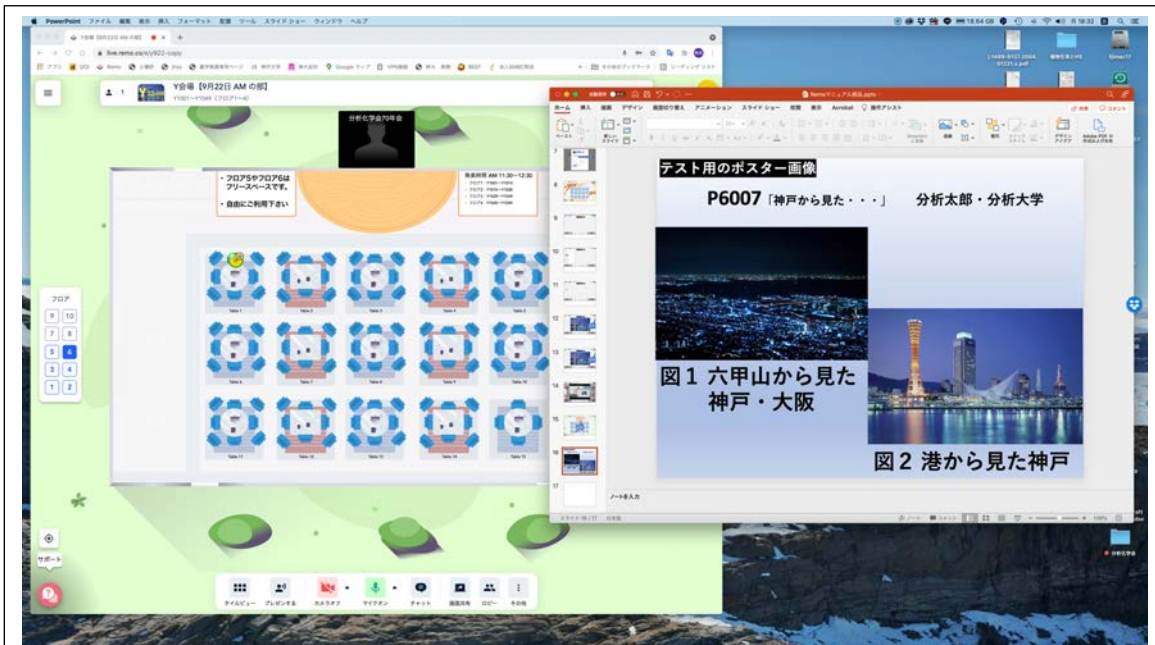


図12 画面共有する前の画面（例）

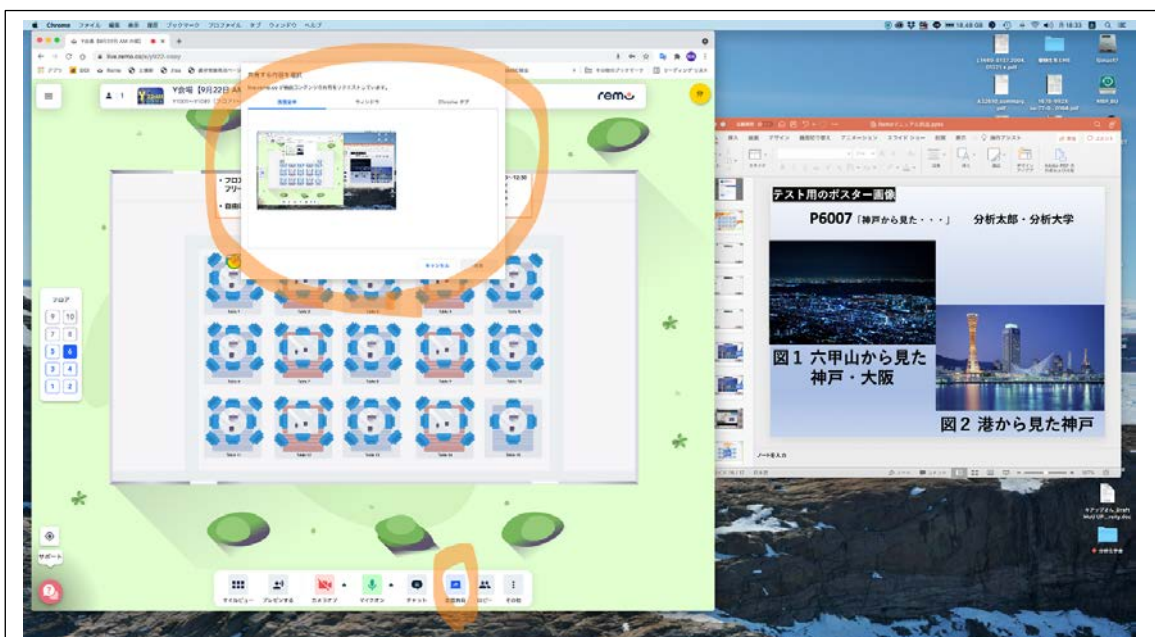


図13 Remoでツールバーの画面共有を押すとウィンドウが現れます。

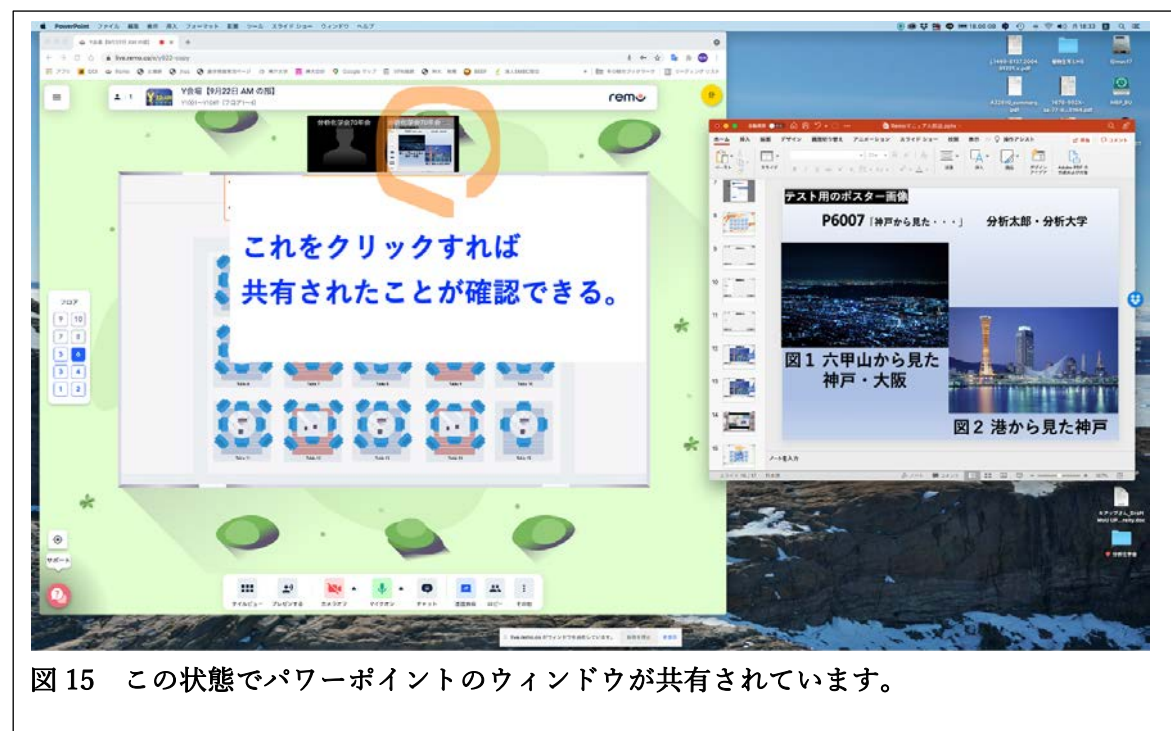




図 16 発表者はパワーポイントのウィンドウに移り、スライドショーにすると発表者はスライドショー画面となり、視聴者は Chrome の Remo 画面のように視聴できます。

- ・ Chrome ではデスクトップの共有とウィンドウの共有が図 14 のように選択できますが、Safari などの他のブラウザではデスクトップ画面しか共有できません。
- ・ その場合、画面共有をクリックした時に、自身の Remo ウィンドウ（web 閲覧ソフト）がデスクトップ一杯に広がっていると、発表しようとするポスター（デスクトップにあらかじめ開いてあるファイル）が選びにくくなります。Remo ウィンドウを少し小さめに表示して、目的の発表ファイルを速やかに選択できるようにすると良いでしょう。また、画面共有は文字通り、あなたのデスクトップ画面をテーブル内の人と共有します。デスクトップ上の不要なファイルやウィンドウは極力無くしてください。
- ・ 画面共有ファイルは jpeg 形式でなくとも構いません。例えばパワーポイントや PDF ファイルを利用して、細部を拡大・縮小しながら説明・質疑応答を行うことができます。
- ・ 事前に画面共有方法の確認をお願いします。必要に応じて、適宜ポスター以外の発表用資料をご用意いただいても問題ありません。

※目的のウィンドウが最小化されていると「アプリケーション ウィンドウ」に表示されないようです。ご注意ください。

※発表中に「参加者」が「ホワイトボード」を開くと、同じテーブルにいる他の参加者にメッセージが表示される場合があります。通常の発表は「画面共有（Share Screen）」で行いますので、**必要がなければ「無視（Ignore）」**して下さい。

【参加（聴講者）の方へ】

- ・聴講者は、各フロアやフロア内のテーブルを回り聴講することとなります。
- ・各テーブルでは、参加者（カメラまたはマイクが On の場合）、発表者の共有画面が上部に表示されます（図 13）。画面上部の画像をクリックするか、ツールバーの「タイルビュー」をクリックすると共有表示が大きくなります。共有表示から元のフロア状態に戻る時はツールバーの「フロアに戻る」をクリックしてください。



図 13 発表者が画面共有した場合の参加者側の画面（例）

- ・図 13 ツールバーのホワイトボードを選択すると発表者が張り付けたポスターを見ることが出来ます。この画面は参加者が自由に拡大表示などをして見る事が出来ます。また、拡大表示などを行っても発表には影響を与えません。
- ・発表者への質問等は「マイク」を On にしてください。
- ・発表中に「参加者」が「ホワイトボード」を開くと、メッセージが表示されますが、原則として「無視 (Ignore)」して下さい。

➤ ツールバー（画面下）

タイルビュー/フロアに戻る：画面表示が変わります。

カメラオン/マイクオン：カメラ、マイクのオン・オフができます。

チャット：参加者全員宛（全フロア）、同じテーブルにいる人宛、個人宛を選んでメッセージを送ることができます。

画面共有：同じテーブルにいる人に資料を共有することができます。

【テスト環境について】

- ・ 9 月 13～17 日に、テスト環境を用意します。
- ・ 9 月 **13 日(月)、14 日(火)、15 日(水)**は若手ポスター発表者、**9 月 16 日(木)、17 日(金)**は一般ポスター発表者とします。年会トップページの「接続テスト会場入り口」の接続テスト用ページボタンよりご参加いただけます。利用可能な時間については、13：00～17：00 ですが、状況により変更を行う場合がありますので、当日リンク先でご確認下さい。

【分析化学会第 70 年会トップページ】 <https://conference.jsac.jp/70nenkai/>

**テスト環境へのアクセスは ID とパスワード無しでも可能となりました。
それでも発表者の方は特に参加登録を早めをお願いします。**

- ・ 発表者の方は、共有方法やホワイトボードへの貼り付け方法などの利用方法を事前に確認してください。また、ホワイトボードに張り付ける画像の解像度なども事前に御確認のうえ、適切な画像を張り付けてください。